



山田高等学校で卒業式 期待を胸に新たな旅立ち

3月3日、県立山田高等学校で平成15年度の卒業式が行われました。晴れて卒業の目を迎えたのは94人(男子42人、女子52人)の生徒。各クラスの代表3人が主濱幸彦校長から感激の面持ちで卒業証書を受け取りました。卒業生を代表し橋端辰己君が「新しい未知の世界への不安に負けず、自らの信念を持ち、自分の道を切り開いていくことを誓います」と力強く答辞を述べました。卒業生たちはさまざまな思い出が詰まった母校に別れを告げ、この春から進学、就職など、それぞれの道へ旅立ちます。

かきた
広報
また

No
815

今号の主な内容

町海外研修体験リポート
農業委員会の新体制決まる
生涯学習だより

2~3
4
6~7

CONTENTS

3月15日号 2004